食中毒・集団胃腸炎の行政検査を受けられた方へ

当所では、食中毒および集団胃腸炎の発生時に、保健所からの依頼に基づき、病原微生物および原因物質の検査を行っています。提供された検体の検査結果は各保健所を通してお返ししています。

本事業でご提供いただきました検体や情報及び分離した菌株・ウイルス株につきましては、検査終了後、研究目的で利用させていただくことがあります。これらの研究は当所倫理審査委員会の承認を受けており、ご提供いただきました検体や分離菌株・ウイルス株の情報は匿名化処理を行い、ご提供者の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

●研究課題名
鑑別が困難なブドウ球菌属菌の簡便同定法の開発と分布状況調査(1709-02-4)
●研究期間
令和 8 年 9 月 1 日から令和 11 年 3 月 31 日
●検体採取期間
平成 26 年 4 月 1 日から令和 11 年 1 月 31 日
●研究責任者
細菌課研究員
若林友騎
●研究概要
近年食中毒事件から検出されるようになった Staphylococcus argenteus とその近縁菌（黄色ブドウ球菌等）を区別するための簡易同定法を開発します。また、ブドウ球菌エンテロトキシン産生性 S. argenteus のヒト保有状況および食品での汚染状況を調査します。
●研究に用いる試料、情報の種類
試料：菌株
情報：性別、年齢、患者か従業員か、症状の有無、抗生物質投与の有無

ご提供いただきました検体や情報が検査以外の研究に利用される事を好まれない方は、遠慮なく下記の研究企画課までご連絡ください。研究対象から除外します。ただし、中止を希望されたとき、すでに研究結果が公表されていた場合は、結果を破棄することができない場合がありますのでご了承ください。

また上記研究課題に関するご質問等につきましても、下記の研究企画課にご相談ください。

「お問い合わせ先」
大阪健康安全基盤研究所
研究企画課
電話番号：06-6972-1321
ファクス番号：06-6972-2393